

学級閉鎖中の生活について

1年1組でインフルエンザ（B型）の罹患生徒が増えています。

インフルエンザの感染拡大を防ぐために、**1年1組は明日より3日間、学級閉鎖**の措置を行います。下記を参考にして、それぞれの対応をお願いします。

学級閉鎖中の生活について

① 健康観察を朝のうちに

学級閉鎖中は、オンラインによる朝の会を実施し、**健康観察を行います**。体温と体調の状況についてお聞きしますので、事前に検温等を行っておいてください。

② 外出は避ける

インフルエンザは、熱が出る前から人にうつす可能性があります。外出は避け、どうしても出なければいけないときは、マスクをし、感染予防に努めてください。

③ 規則正しい生活をする

だらだらした生活をしてしまうと、体調をくずしやすくなってしまいます。元気な人は家庭学習等を行い規則正しい生活をしてください。

1年1組以外の保護者の方へのお願い

① 健康観察をしてから登校する

具合が悪い場合は無理をせずに休ませてください。

② 家族や友達にインフルエンザ罹患者がいる場合、必ずマスクをする

すでに感染している可能性があり、人にうつしてしまうかもしれません。

③ 緊急連絡に備える

急に具合が悪くなった場合に備えて、連絡が確実に取れるよう、確認しておいてください。

インフルエンザと診断された場合

*出席停止になります。*発症した場合は、リーバーに入力、あるいは担任に連絡をお願いします。

① 熱が引いてもすぐ外へ出ない

熱が引いても、インフルエンザが完全に治ったとはいえません。また、解熱後もウィルスが体内に残り2日間程度は、人にインフルエンザをうつしてしまう可能性があります。

② もらった薬は最後まで飲む

治療薬などの効能により、1～2日で熱がさがることもあります。しかし、勝手に薬をやめてしまうと、再び発熱するおそれがあります。

③ たっぷり水分、ぐっすり睡眠をとる

熱がでているときは、水分をたくさんとるようにしましょう。

④ 手洗い・うがいをし、マスクをつける

家庭内感染を防ぐために必要です。感染者だけでなく、家族も行いましょう。